

第二種
尋常小學書方手本
第四學年用上甲種

K130.721
2.1
4上a

K130.721

2.1

4上a

第二種

第四學年用上甲種

尋常小學書方手本

文部省



楠木正成。正行。

第三卷甲上

第一卷甲上

祖先。國家。忠孝。

吉野皇居天顏。

第三卷甲上

朝敵進退戰死。

目

この度こそは大事の軍。生きては家にかへらぬかく。父のことはを耳にとめて。臣子の道をふみなたがへそ。

世の中いかになり行くとても。父が日ごろの心をつぎてのこる家の子一つにあつめふたたびあげよ。菊水のはた。

苗木種物農具。

第三卷上

鋤馬鍬草刈鎌。

ノ

七

商業現金受取。

九

第一尋甲上

卸賣問屋仲買。

十

第二尋甲上

新豆が出来ましたから少し
ばかり次郎に持たせてさし上げ
ますおちいさんやおばあさんに

十一

第三卷甲上

お上げ下さるもし御口に合つたら
いつでもさし上げますから御免ん
りよなくおつしやつて下さい

十二

第三卷甲上

飯田遠藤高橋。

十三

第三尋甲上

江島草間桑原。

十四

第二尋甲上

武士の妻夫の

十五

第三卷甲上

大事名馬出世

十六

第三卷甲上

菊。桐。梅。松。櫻。九。

十七

第三卷甲上

曜。星。紋。所。數。々。

十八

第三卷甲上

印紙葉書切手。

十九

印紙葉書切手

郵便小包配達。

二十

郵便小包

宮城銅像電車。

二十一

第三卷甲上

動物園博物館。

二十二

第三卷甲上

ならぶすげがさ涼しいこゑで
うたひながらにうゑ行く早苗。
ながい夏の日つしか暮れて

うゑる手先に月かけ動く。
かへる道々後見かへれば
葉末々々に夜つゆが光る。

便利都合差障。

二十五

卷之四上

第三卷上

自由勝手通用。

二十六

波。淺。深。浮。沈。渡。

二十七

第一尋甲上

汁。酒。湯。洗。浴。活。

二十八

第二尋甲上

農ハ國ノ本。マカヌ
種ハ生エヌ。チリモ
積レバ山トナル。

卷之四十一

雨だれ石をうがつ。人のふり
見て我がふり直せ。井の中の
かはづ大海を知らず。

卷之四十一

船長乘組遠洋。

三十一

第三卷甲上

航海燈臺暴風。

三十二

第三卷甲上

軍神廣瀨中佐。

福井丸肉一片。

K130.721-2.1-450

大大大大
正正正正
三三三三
年年年年
十十十十
二一一一
月月月月



著 廿十
作 三一七
權 日日日
所 翻翻發印
有 刻刻發印
行 行刷行刷

大正三年十一月廿四日
文部省檢査濟

發賣所

東京市日本橋區新橋
右衛門町十六番地新橋會社

第二種尋常小學書
手本第四學年用上甲種

定價金參錢

著者 著者 著者

文部省
高部秩父

發行所 東京市日本橋區新右衛門町十七番地

日本書籍株式會社

代表者 東京市日本橋區通一丁目十九番地

大倉保五郎

印刷所 東京市日本橋區新榮町五丁目七番地

大倉印刷所

國定教科書共同販賣所

